

Rotary SASEBO WEEKLY

R.I. D.2740 JAPAN
佐世保ロータリークラブ

会 長: 増本 一也 幹 事: 松尾 文隆
事務所: 佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323
例会場: 佐世保玉屋8階(毎週水曜日) TEL 0956-23-8181
http://www.sasebo-rc.jp/ E-mail: src@circus.ocn.ne.jp

平成 29 年 2 月 22 日

第 3,249 回例会

NO 30

《本 日》 会員数 78 名 (出席免除会員 24 名) ・ 出席 52 名 ・ 免除者欠席 11 名 ・ 欠席 15 名 ・ ビジター 0 名 ・ 出席率 66.67 %

《前々回》 会員数 78 名 (出席免除会員 24 名) ・ 出席 59 名 ・ 免除者欠席 7 名 ・ 欠席 12 名 ・ メークアップ 12 名 ・ 修正出席率 100.00 %

第66回創立記念例会

会長挨拶

会長 増本 一也

皆さん、今晚は。本日は2月22日(水)、第66回創立記念例会です。年度当初、私は、ゾロ目はエンジェルナンバーと言って吉兆の現れであると言いました。本日の創立記念例会は、まさにそのゾロ目の日、創立66周年、そして2月22日、この様な日に開催することが出来るめぐり合わせを嬉しく思います。



この記念すべき日に、これまでの佐世保RCについて、円田 昭パスト会長に卓話をして頂きます。また、武井洋一パストガバナーと円田三郎パスト会長には、ロータリー在籍50年をお祝いして、後程、記念の品を贈呈させて頂きます。

ところで、「時間」は存在しないという学説があることを皆さんご存知でしょうか。「時間」とは、人間の脳が勝手に再構築した産物であって、実際には、その瞬間、瞬間の断面しか存在しないという事らしいです。これが正しいかどうかは私には分かりませんが、過去や未来が静止画像の様なものとすれば、私達は、常にその瞬間、瞬間を大切にしていかなければなりません。本日の第66回創立記念例会、この後の祝賀会も含めて、私達の一生の記憶に残る素晴らしい瞬間になれば大変幸いです。それでは、皆さん、本日はどうぞよろしくお願い致します。

例会記録

○ロータリーソング「R-O-T-A-R-Y」

幹事報告

幹事 松尾 文隆

- 1. 国際ロータリー日本事務局 経理室**
2017年3月のロータリーレートは、1ドル=116円です。(参考: 2月=116円)
- 2. ガバナーエレクト 駒井 英基さん**
PETS実行委員長 吉田裕一郎さん
ホストクラブ会長 池田 敬介さん
(佐賀北RC)
2017~2018年度「会長エレクト研修セミナー」及び「次期クラブ幹事セミナー」開催について(ご案内)
日時/2017年3月26日(日) 登録受付 12:30
点鐘 13:30 懇親会 17:00
場所/マリトピア(佐賀市)
TEL: 0952-23-0111
出席者/クラブ該当者 次年度クラブ会長、次年度クラブ幹事
- 3. 第2740地区 地区大会実行委員長 里 隆光さん**
地区大会会場・駐車場・交通手段のご案内とクラブ回答用紙
- 4. 諫早南RC 幹事 荒木 和美さん**
事務所開場時間について
勤務時間 月・水 10:00~16:00
火・金 13:30~16:00
※木・土・日・祝日は閉場しております。

5. 第2740地区ガバナー事務所

2740地区ホームページ更新のお知らせ

在籍50年記念品贈呈

会長 増本 一也

在籍50年という立派な実績を積み重ねられたパストガバナーであり、パスト会長の武井洋一さん、パスト会長の円田三郎さんにお祝いの記念品として、プラチナ製のロータリーバッヂを贈呈させていただきます。本日ご欠席の円田三郎さんへは次週例会場でお渡しいたします。おめでとうございます。



第66回創立記念例会卓話

『姉妹ロータリークラブについて』

パスト会長 円田 昭

我がクラブは台南RCとラホヤRCの二つのクラブと姉妹関係にあり、その一つのラホヤRCが4月に創立70周年を迎えられ、我がクラブからも現在14名の会員がお祝いに行く予定になっております。

昨年2月の我がクラブの創立65周年記念式にラホヤRCから3名の方に出席して頂きました。その際、青少年奉仕担当のCal Mannさんから以下のお話を聞くことができました。

ラホヤRCの社会奉仕活動の一つとして、ロータリアンとラホヤ高校のインターアクトクラブ、隣町であるメキシコのティファナRCとも連携して、ティファナの貧しい人々に家を建て与えるという事業を続けて



おり、ロータリアンとインターアクターの奉仕活動で1軒の家が\$5000程度で建ち、その家の一つには「Rotary Club of SASEBO」と名付けたそうです。

ラホヤRCの70周年記念式に出席し、祝意を表するとともに、その社会奉仕事業に賛同し、佐世保RCは国際交流基金から1万ドルを寄付いたします。

ラホヤRCとの姉妹関係は今年で31年目となり、これまでに先輩各位のご努力により良好な関係を維持しております。これからも交流を保ち、その友好関係を維持、発展させていくことが現会員の務めであると考えます。



66周年にちなんだ“ルート66”のおみやげを進呈

* 3月 例会卓話者予定 *

- 3月8日 長崎県県北振興局 局長
松尾 英紀 様
- 3月15日 陸上自衛隊西部方面混成団長兼
相浦駐屯地司令
杉本 嘉章 様
- 3月22日 資生堂ジャパン(株)九州支社 長崎支店
大我なぎさ 様
- 3月29日 観桜例会

* 西海学園高等学校インターアクトクラブ例会予定 *

未定

* 長崎国際大学ローターアクトクラブ例会予定 *

日時/3月9日(木) 19:00(食事)~
会場/ホテルオークラJRハウステンボス

- * 西海学園IAC、長崎国際大学RACにご出席されますと、メイクアップにもなりますのでご活用ください。
* RACへご出席される方はお食事の要・不要の確認をいたしますので、事務局までお知らせください。



<http://www.rotarycluboflajolla.com/>

佐世保ロータリークラブ 第66回創立記念祝賀会

乾杯 パストガバナー 武井 洋一

近頃は乾盃の音頭とりの係になった様です。ここで1分間だけ時間を頂いて昔話をさせていただきます。

ロータリークラブの本質は、社会奉仕です。昭和40年代の中頃、佐世保ロータリークラブは、こういう奉仕事業を行いました。ある日曜日、海上自衛隊にお願いして、当時約60名だった会員全員が参加して自衛艦に乗り込み、五島列島に近い無医村である「江の島」に出かけ、島民の無料診療を主に、その他の社会奉仕を行いました。

幸いに当日は好天に恵まれました。当時クラブには10名位のドクターがいました。それぞれのドクターを囲んで、会員が診療の手伝いをされました。

また、他の会員は、日ごろ不便な生活をされている島民のお世話もし、苦情も聞いて、島の方々のご希望に沿う様に計られました。何しろ当日出かけられた会員の中には、辻一三 佐世保市長、坂田重保 親和銀行頭取をはじめ、佐世保の名士がおられます。島の人々から大変喜ばれました。



不二家特注の66周年スペシャルケーキ



ケーキキャンドルセレモニー





司会 徳川 晃尚さん

万歳三唱
副会長 円田 浩司さん



手に手つないで

(今週の担当：田中 信孝)
(カメラ担当：西村 一芳)

クラブ会報委員会

委員長 平尾 幸一
副委員長 石田 謙二

委員 田中 信孝・西村 一芳・松尾 貴
松本 淳也・筒井 和彦・山口 剛史